

Windows搭載パソコンを、学内の無線LANに接続する設定について説明します。

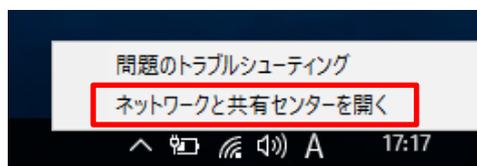
- ・ 本マニュアルは、Windows10 で作成しています。
- ・ 無線 LAN 接続の設定作業は、必ず学内で行ってください（学外では設定を完了することができません）

□ 接続方法

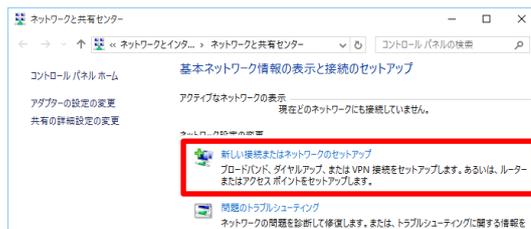
① 画面右下の「ネットワークアイコン」を右クリックします。



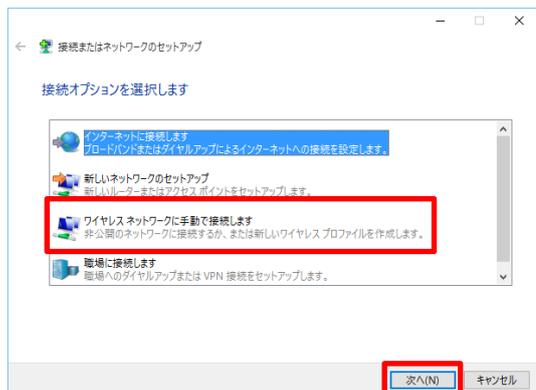
② 「ネットワークと共有センターを開く」をクリックします。



③ 「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



④ 「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」を選択し、「次へ」をクリックします。

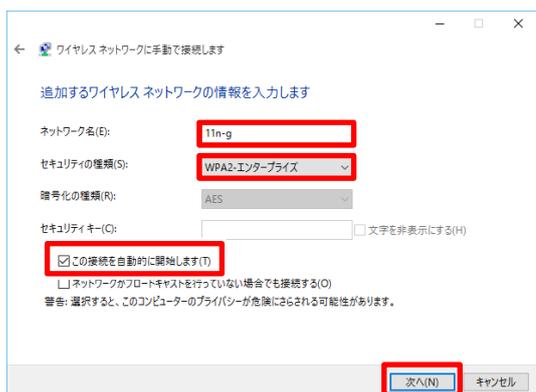


⑤ 以下の設定を行います。

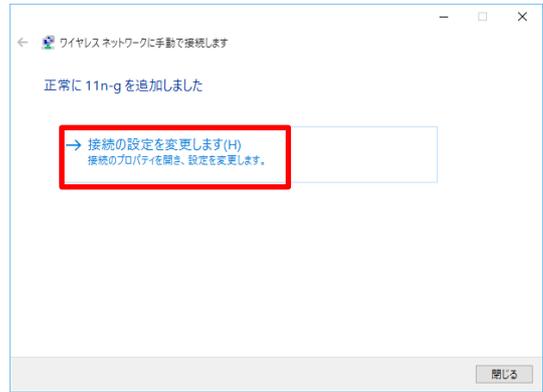
ア) 以下を入力・選択します。

ネットワーク名	11n-g (半角英数字)
セキュリティの種類	WPA2-エンタープライズ

イ) 「この接続を自動的に開始します」にチェックが入っていることを確認して「次へ」をクリックします。



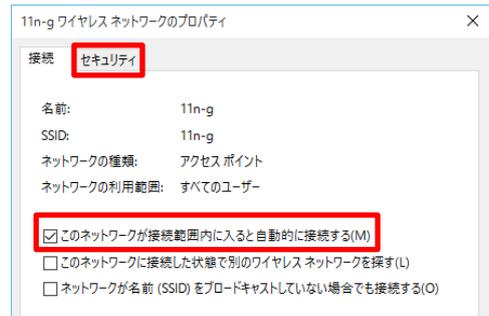
⑥ 「接続の設定を変更します」をクリックします。



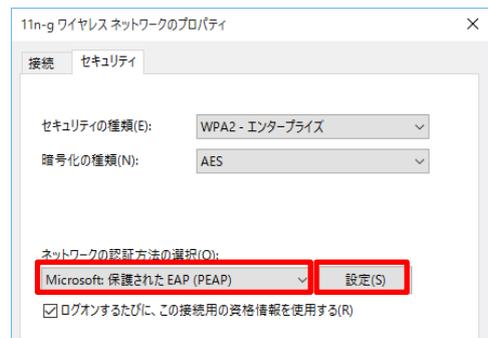
⑦ 以下の設定を行います。

ア) 「このネットワークが接続範囲内に入ると自動的に…」のみチェックが入っていることを確認します。

イ) 「セキュリティ」タブをクリックし、画面を切り替えます。



⑧ 「Microsoft:保護されたEAP(PEAP)」が選択されていることを確認し、「設定」をクリックします。

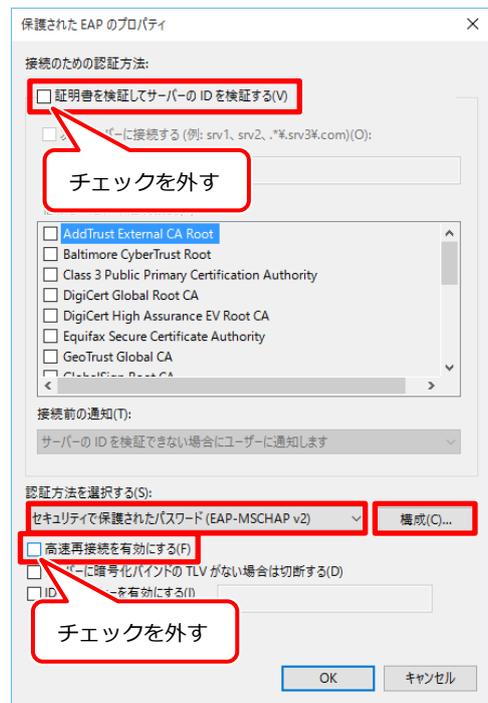


⑨ 以下の設定を行います。

ア) 以下の2か所のチェックを外します。

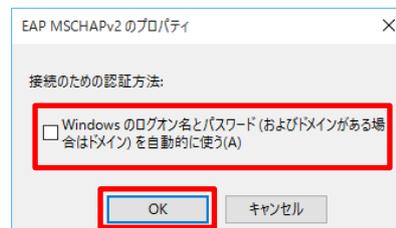
①	「証明書を検証してサーバーのIDを検証する」
②	「高速再接続を有効にする」

イ) 「セキュリティで保護されたパスワード…」が選択されていることを確認し、「構成」をクリックします。

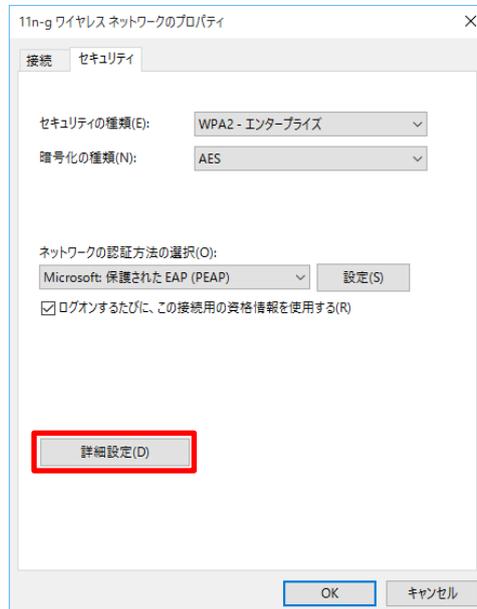


- ⑩ 「Windowsのログオン名とパスワード...」のチェックを外し、「OK」をクリックします。

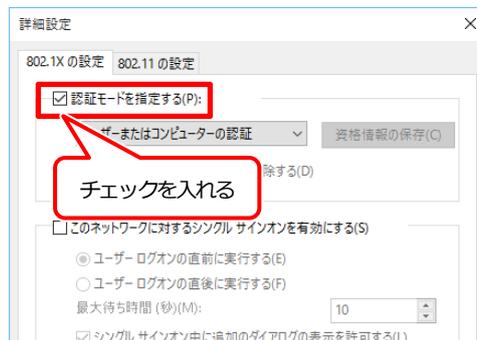
「保護されたEAPのプロパティ」画面も、「OK」をクリックして閉じてください。



- ⑪ 「セキュリティ」タブに戻り、「詳細設定」をクリックします。



- ⑫ 「認証モードを指定する」にチェックを入れて、「OK」をクリックします。



- ⑬ 「プロパティ」ウィンドウも、「OK」および「閉じる」をクリックして、すべてのウィンドウを閉じます。

- ⑭ 画面右下の「ネットワークアイコン」をクリックします。

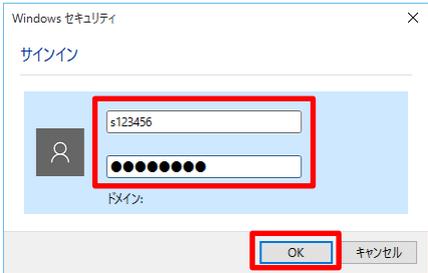


- ⑮ 一覧の中から「11n-g」をクリックし、「自動的に接続」にチェックを入れ、「接続」をクリックします。



- ⑩ ユーザー名とパスワードを入力して「OK」をクリックします。
「11n-g」が接続済みになれば完了です。

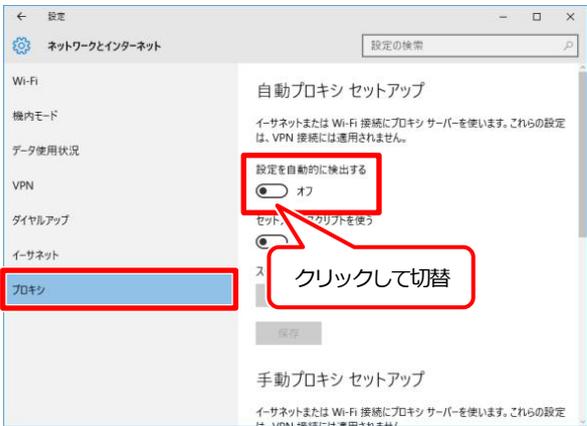
・ユーザー名とパスワードは、ポータルサイトと同じです。
・⑩でネットワークアイコンをクリックした時点で、⑩のウィンドウが表示される場合があります。



- ⑪ 「ネットワークアイコン」 → 「ネットワーク設定」の順にクリックします。

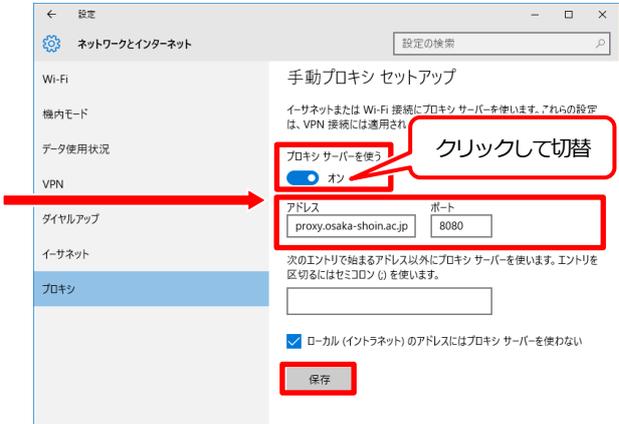


- ⑫ 「プロキシ」をクリックします。
「設定を自動的に検出する」をオフにします。



- ⑬ 画面を下にスクロールして、「手動プロキシセットアップ」欄に、下図を参考に設定を行います。

アドレス	proxy.osaka-shoin.ac.jp (半角英数字)
ポート	8080 (半角英数字)
その他	「ローカル (イントラネット) のアドレスにはプロキシサーバーを使わない」にチェックを入れる



- ⑭ 「保存」をクリックします。
すべてのウィンドウを閉じて、インターネット接続が可能かを確認してください。